

●基幹管路

	管路全体	耐震管路 (A)	DIP管K形継手の内、耐震性能を満たす管路 (B)	耐震適合性のある管路 (C)
管路延長	13,919 m	7,457 m	3,943 m	11,400 m
割合	100.0%	53.6%	28.3%	81.9%

・耐震管路(A)：ダクタイル鋳鉄管(DIP)の内、S形、SⅡ形、NS形及びGX形、鋼管(SGP)の内、溶接継手、ポリエチレン管(PE)の内、融着継手を有する管路をいう。

・DIP管K形継手の内耐震性能を満たす管路(B)：ダクタイル鋳鉄管のK形継手は、地盤が良い場所では耐震性能がある管とされているため、布設されている地盤により検証を行い、耐震適合性のある管路としている。

・耐震適合性がある管路(C)：耐震管路(A)と耐震性能を満たす管路(B)の合計値をいう。

●配水池（200m<sup>3</sup>以上）

配水池名称	耐震診断結果	耐震化・更新計画年度
五和配水池	対策済み	
大代配水池	診断不要	
栗島配水池	診断不要	
下坂配水池(西)	対策が必要	令和7・8年度
下坂配水池(東)	対策が必要	
牧之原配水池(高区)	診断不要	
牧之原配水池(低区)	診断不要	
金谷配水池	対策済み	
猪土居配水池	対策済み	

診断不要：建設時期の基準が、現在と同様の耐震強度であるため、診断が不要な施設